

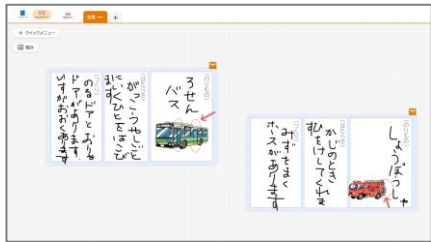



学年	教科等	単元等	活用アプリ
小1	国語	書く・作る「のりものずかんをつくろう」	オクリンクプラス
授業 内容	乗り物について調べて分かったことをまとめ、友達に伝える		<p>のりものカード例</p>  <p>イラストのみのカード例</p>  <p>みんなのボードの例</p>  <p>イラスト：素材URL https://bso.benesse.ne.jp/miraiseed/fansite/seminar/_icsFiles/afieldfile/2024/01/30/vehicle_1.zip </p>
	<p>準備：</p> <ul style="list-style-type: none"> 共有コードを使用してカードを取得する。 準備したカードを子供たちのマイボードに送信する。 <p>授業の流れ：</p> <ol style="list-style-type: none"> 各自で調べたい乗り物を決め、その乗り物の「はたらき」、そのための「つくり」について調べる。 マイボードに送られたカードを各自開き、調べた乗り物のイラストをカードに移動してサイズを調整する。 ※カードにイラストがない場合は、調べた本の写真やイラストをカメラで撮影して貼る。 調べてわかった乗り物の「はたらき」や、そのための「つくり」をペンで書き、イラストの「つくり」に対応する部分がよく分かるように、丸で囲んだり、矢印で表したりなどの工夫をする。 ※調べたことはノートに書き、イラストのみのカードに印をつける活動だけ行ってもよい。 ペアになり、カードを見せあいながら、それぞれが調べた乗り物の「はたらき」と、そのための「つくり」について伝えあう。 作成したカードをみんなのボードに送信し、ほかの人の調べた乗り物のカードを読む。 みんなの作成した乗り物のカードを図鑑のようにするには、どんな順番に並べたらわかりやすくなるか全体で考える。 		<p>共有コード</p> <div> <p>共有コードを入力、またはカメラを起動して二次元コードを読み込む</p>  </div> <p>pb01K5B2DTPC54K9SVT0J8XPHMBY</p>
サポータ おすすめ ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 調べて得た情報をもとに、乗り物の「はたらき」と、そのための「つくり」の関係を理解し、「はたらき」が異なると「つくり」も変われることを、他者が調べた情報と比較して気づくことができます。 みんなのボードにある乗り物カードを、図鑑のように「仲間分け」をしたり、同じ仲間の中でも、「説明の順番」を意識させたりすることで、情報を整理する力を養うことができます。 クイズのように、調べたことを口頭で伝えて何の乗り物が答えてもらう活動にも使えます。 		